

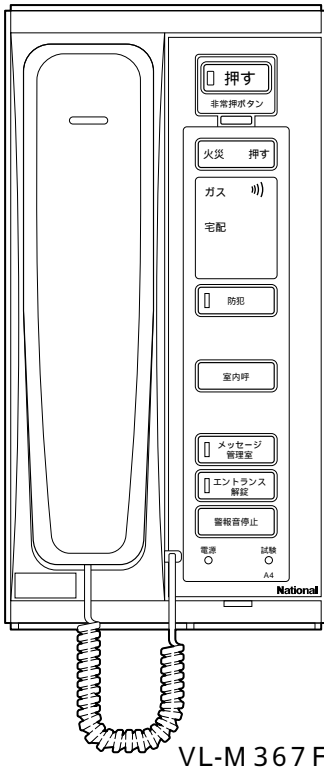
National

GP型3級受信機 集合住宅用室内親機

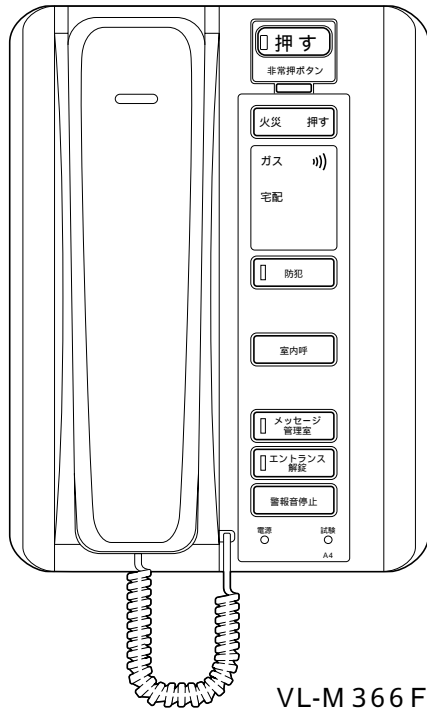
取扱説明書

工事説明書別添付

品番 VL-M367FA (埋込形)
VL-M366FA (露出形)



VL-M 367 FA



VL-M 366 FA

このたびは、集合住宅用室内親機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

はじめに

お知らせ

室内親機の使いかたは、埋込形の外観を用いて説明しています。
埋込形と露出形は、外観は異なりますが、使いかた（ボタンやランプの位置、機能）は同じです。（「各部のなまえ（P.8～11）」参照）

室内親機は

インターホン機能とセキュリティ機能を備えています。
（火災やガスもれを防止する機能は備えていません）

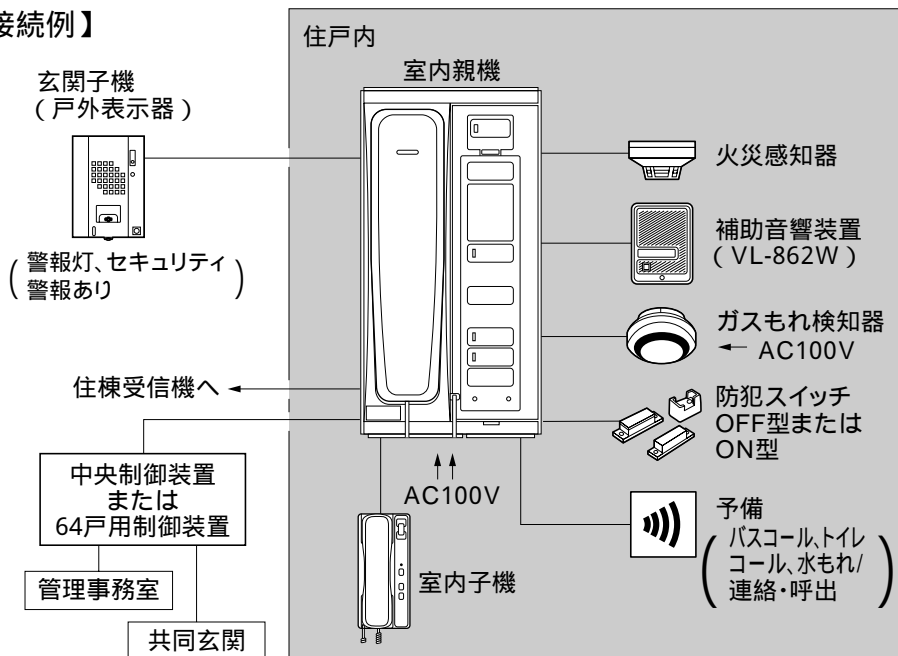
インターホン機能

室内親機のほか、室内子機 1 台、玄関子機 1 台を接続できます。
室内親機、室内子機のどちらでも玄関子機と通話できます。

セキュリティ機能

異常発生時は、室内親機のランプ表示、警報音、音声合成音などで知らせますので、異常内容がわかります。

【接続例】



お願い

この取扱説明書は、室内親機を中心に説明しています。
室内子機については、室内親機に接続した場合の基本的な操作方法を説明してありますので、説明以外の操作は、お使いの室内子機の取扱説明書をご覧ください。

もくじ

はじめに

はじめに	2
安全上のご注意	4
ご使用にあたってのお願いとお知らせ	6
各部のなまえ	8

インターホン機能の使いかた

室内子機と通話	12
玄関子機と通話	13
共同玄関子機と通話	14
管理事務室と通話	15
共同玄関子機の使いかた	16

セキュリティ機能の使いかた

火災が発生(火災警報)	18
<集合住宅の形態によりいずれかになります>	
住戸用自動火災報知設備の場合	
共同住宅用自動火災報知設備の場合	
火災感知器の配線が切れた(火災感知器回線断線警報)	21
ガスもれが発生(ガスもれ警報)	22
ガスもれ検知器の故障/配線が切れた(ガスもれ検知器異常警報) ..	23
非常事態が発生(非常警報)	24
風呂/トイレで家人を呼ぶ(バスコール・トイレコール警報)	25
水もれが発生(水もれ警報)/連絡・呼出スイッチを押したとき ...	26
防犯センサーが作動(防犯警報)	27
警報のまとめ	30

ご参考に

他のHA機器接続 オプション	32
機能試験について	33
困ったとき	34
保証とアフターサービス	35
仕様	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

警告

ガスもれ警報時は電気器具の電源を入れたり、火などを使わない



禁止

爆発や火災の原因となります。

本体をあけたり、分解・改造しない



分解禁止

感電の原因となります。

内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。

水などをかけない



禁止

発熱や発火の原因となります。

注意

ガス検知器のそばで、酒のかん、殺虫剤、シンナー、ペンキ、接着剤などを多量に使用しない



誤報の原因となります。

禁止

煙が出ている、異常に熱い、変な臭いがする時は、事故防止のため使用しない



火災や感電の原因となります。

禁止

販売店へご相談ください。

ご使用にあたってのお願いとお知らせ

定期点検/保守契約について

定期点検は必ず行ってください

このシステムは消防法で定められた火災報知設備のGP型3級受信機として認められております。

施工店などと「保守契約」を結んでください

定期点検は点検基準があり、各種点検用具、専門技術が必要です。施工店などと「保守契約」を結び、消防設備士・点検資格者による点検を実施してください。

定期点検の時期

消防用設備の種類等	点検内容及び方法	点検の期間
自動火災報知設備	外観点検及び機能点検	6ヵ月
	総合点検	1年
配線	総合点検	1年

報告：消防長または消防署長へ、点検報告を提出しなければなりません。

特定防火対象物 —— 1年に1回

その他の防火対象物 —— 3年に1回

ご使用のまえに

ご使用いただくまえに確認してください

電源灯が点灯していること。

点灯していないと動作しません。

機器の使用について

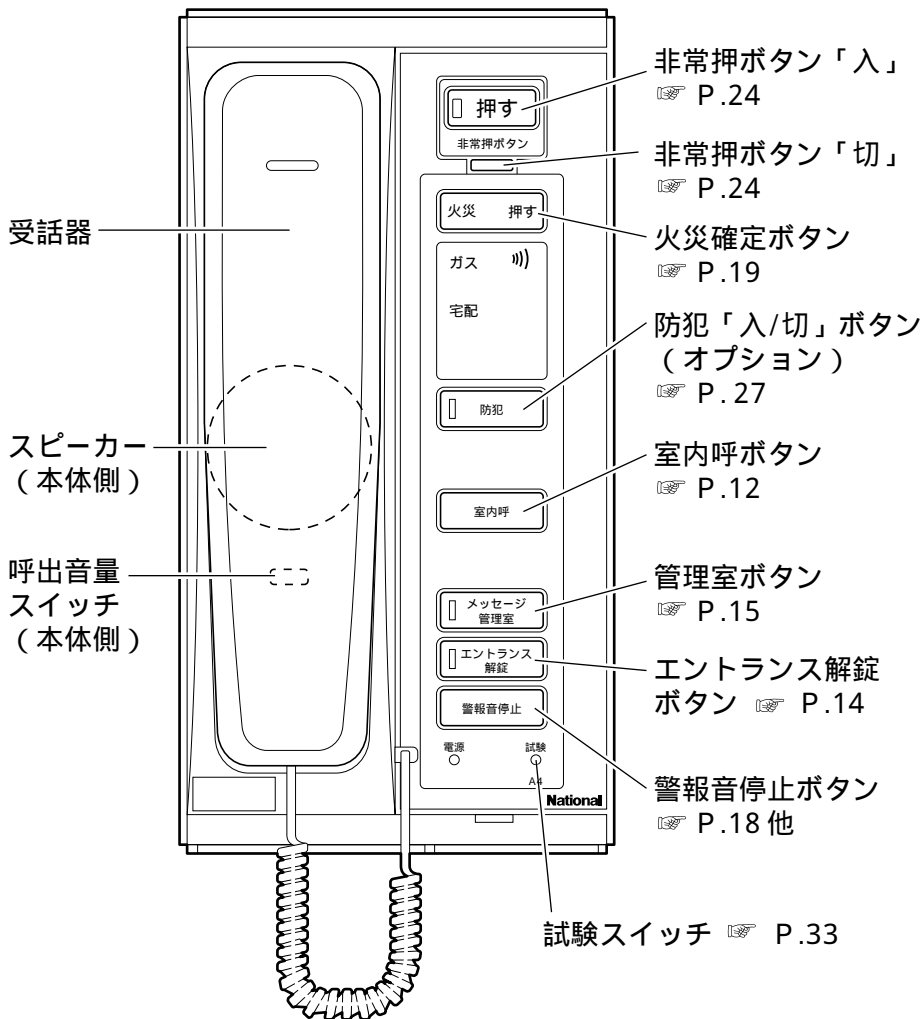
<p>火災やガスもれを防止する機能はありません。 消防署などへの連絡は、原因を調べてから行ってください。</p>	<p>警報音が鳴った時、その警報が誤報でないことをすみやかに確認してください。</p>
<p>定期点検の対象となっている建物の場合は、室内親機の「試験スイッチ」を絶対に操作しないでください。センターと他の居住者に迷惑をかけることとなります。</p>	<p>殺虫剤などの揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品などに長時間接着させたままにしない。 変質する原因となります。</p>
<p>機器に強い衝撃や振動を与えない。 故障や破損の原因となります。</p>	<p>硫化水素の発生する場所で使用しない。 故障や機器の寿命が短くなる原因となります。</p>
<p>電源内蔵のため本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。</p>	<p>日本国外で設置し、使用することはできません。</p>

お手入れについて

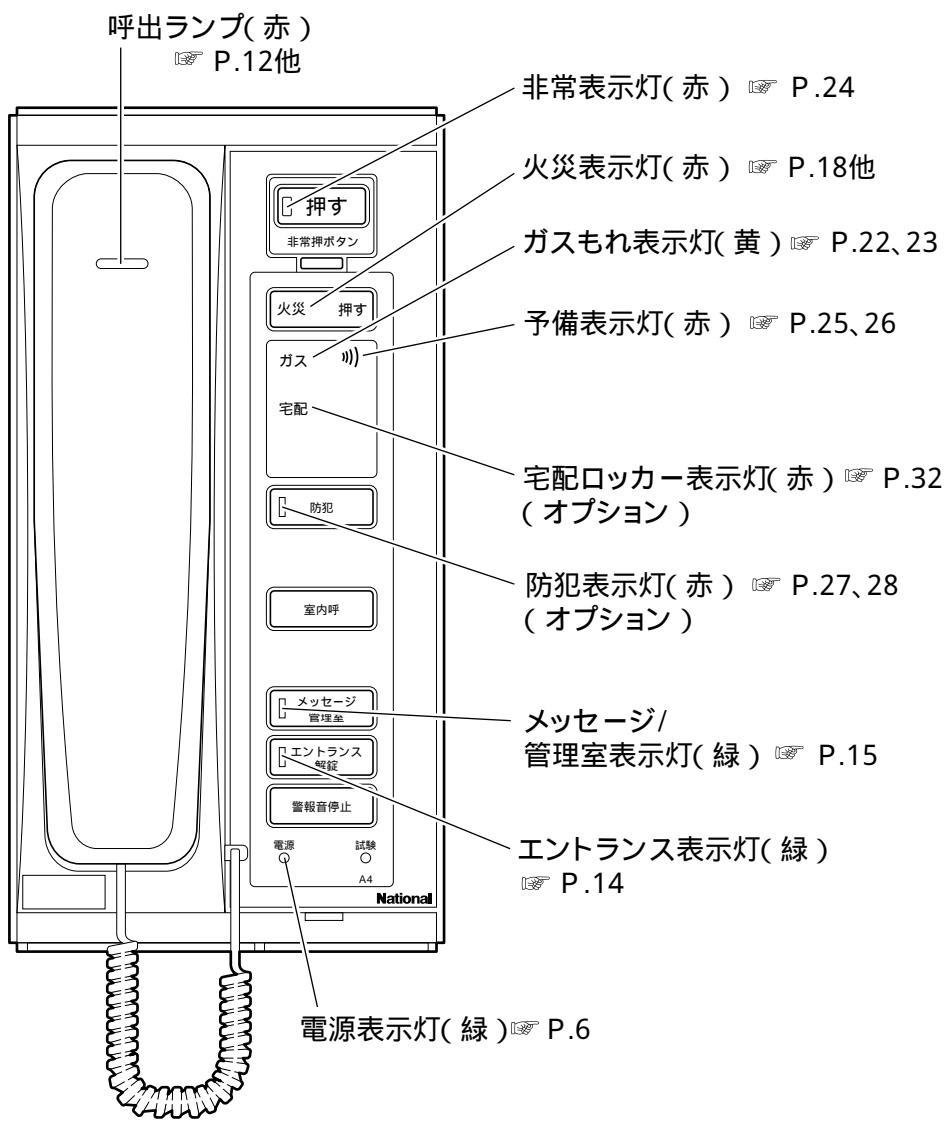
<p>清掃するときはスイッチ類に触らないでください。 誤動作の原因となります。</p>
<p>機器は、乾いた柔らかい布でふいてください。 汚れがひどい場合は柔らかい布に薄めた台所用洗剤をしみこませ、固く絞ってからふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。</p>
<p>お手入れに次のものは使用しないでください。 (石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・粉石けん・熱湯) 化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書にしたがってください。</p>

各部のなまえ...VL-M367FA (埋込形)

ボタン類

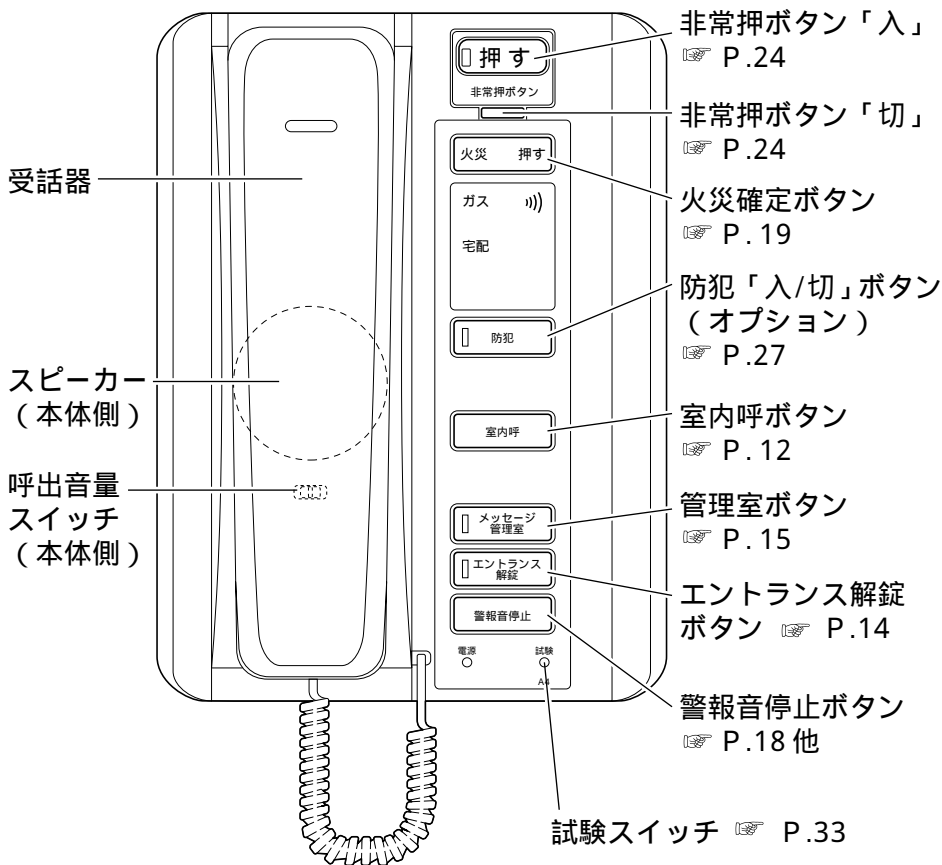


表示灯類

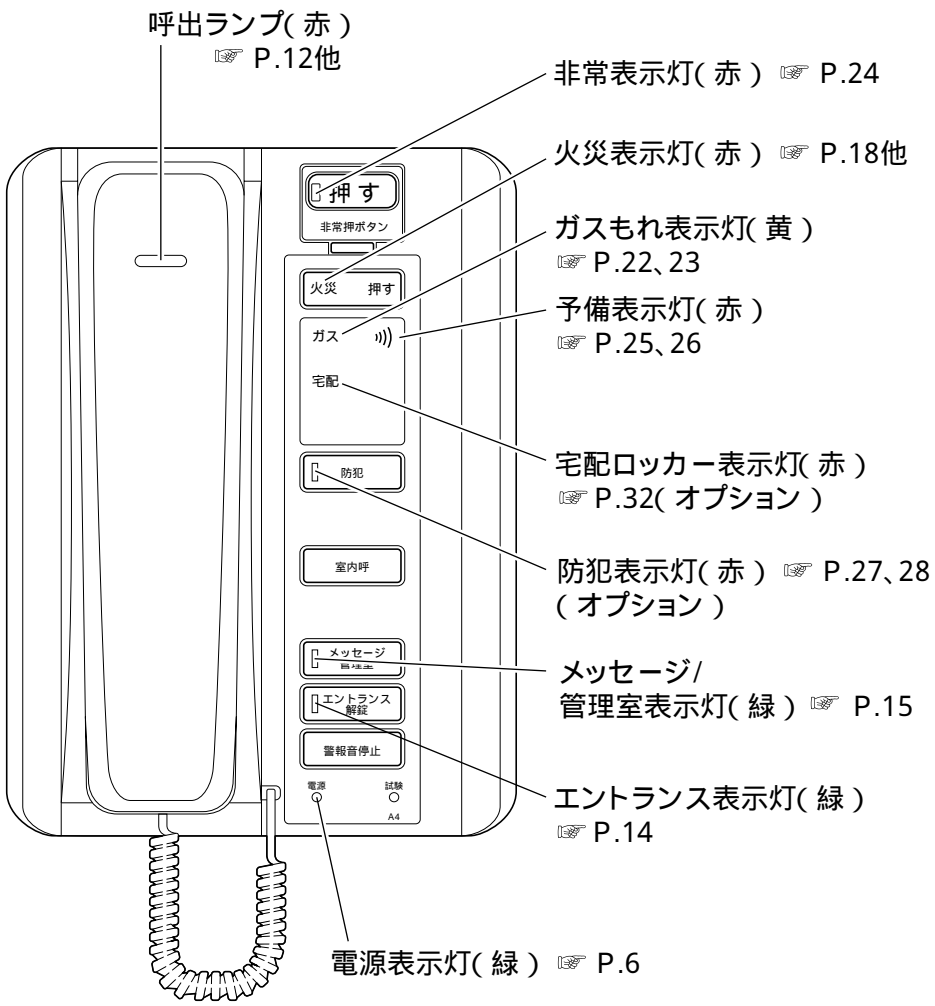


各部のなまえ...VL-M366FA (露出形)

ボタン類



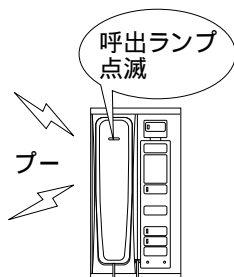
表示灯類



室内子機と通話

室内子機から呼出されたときは

1



室内子機から呼出されると呼出音が聞こえる
→呼出ランプは呼出されている間、点滅します。
→呼出音も呼出されている間、聞こえます。

2



受話器を取ると、通話ができます

室内間で通話するには

室内親機

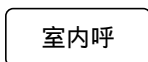
室内子機

1



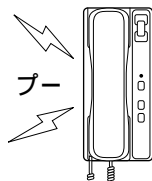
受話器を取り、通話中でないことを確かめる

2



ボタンを押す

呼出



3



通話する

呼出



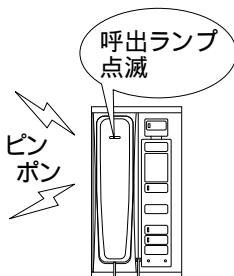
通話中、玄関子機から呼出されたら

受話器および室内親機本体からチャイム音(ピンポン)が聞こえます。
室内親機、室内子機とも受話器を戻し、応答する人が再度受話器を取ると、玄関子機と通話できます。

玄関子機と通話

玄関子機から呼出されたら

1



玄関子機から呼出されると
チャイム音が聞こえる

→ 室内子機や補助音響装置からも聞こえる。

2



約30秒以内に受話器を取る

→ 呼出ランプ(赤)が消灯し、玄関子機と通話できる。

→ 約30秒を過ぎると応答できなくなります。

→ 室内子機で先に受話器を取ると室内子機でも応答できます。

室内間で通話中、玄関子機から呼出されたら

室内親機、室内子機とも受話器を戻し、応答する人が再度受話器を取ると、玄関子機と通話できます。

呼出の優先順位

呼出が重なった場合、優先順位の高い呼出が優先されます。

数字が小さいほど、順位が高くなります。

玄関子機 > 共同玄関子機・管理事務室

お願い

通話が終わったら、受話器は正しく掛けてください。(12～15ページ)

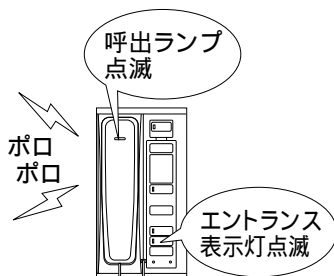
正しく掛けていないと、呼出音が鳴りません。また、室内の音が玄関子機から外へもれる場合があります。

警告音(ブップブップ)が鳴ったら、受話器が正しく掛けていません。

共同玄関子機と通話

共同玄関子機から呼出されたら

1



共同玄関子機から呼出されると呼出音が聞こえる

- ➔ 室内子機や補助音響装置からも聞こえる。
- ➔ 共同玄関子機と管理事務室からの呼出音の音色は同じですが、間隔がちがうので区別できます。

2



約30秒以内に受話器を取る

- ➔ 呼出ランプ(赤)が消灯し、エントランス表示灯(緑)が点灯し、共同玄関子機と通話できる。
- ➔ 約30秒を過ぎると応答できなくなります。
- ➔ 室内子機で先に受話器を取ると室内子機でも応答できます。

通話中、玄関子機から呼出されたら


- ...受話器および室内親機本体からチャイム音(ピンポン)が聞こえます。
- ...通話している室内親機または室内子機の受話器を戻し、応答する人が再度受話器を取ると玄関子機と通話できます。

共同玄関の電気錠を解錠するには

1 共同玄関子機と通話中  を押す ▶ 2 ピッピッピッピッが聞こえ、解錠される

お知らせ

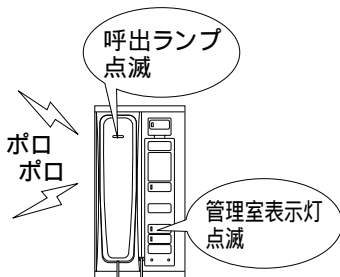
共同玄関子機を呼出すことはできません。

モニターテレビを接続してある場合は、モニター中に  を押しても解錠できません。

管理事務室と通話

管理事務室から呼出されたら

1



管理事務室から呼出されると
呼出音が聞こえる

- 室内子機や補助音響装置からも聞こえる。
- 共同玄関子機と管理事務室からの呼出音の音色は同じですが、間隔がちがうので区別できます。

2



受話器を取る

- 呼出ランプ(赤)が消灯し、管理室表示灯(緑)が点灯し、管理事務室と通話できる。
- 室内子機で先に受話器を取ると、室内子機でも応答できます。

メッセージ/管理室表示灯が点滅しているときは

...管理事務室から連絡がありますので、
管理事務室を呼出して、
用件を聞いてください。

管理事務室を呼出すには

1  ▶ 2  を押す ▶ 3 管理室表示灯が点灯し、通話できる

管理事務室から一斉放送、緊急放送があると

...呼出音(ポロポロ)が聞こえ、管理室表示灯が点灯し、スピーカーと室内子機、補助音響装置から放送が聞こえます。
...緊急放送中は、内線通話できません。また、音量は大となります。

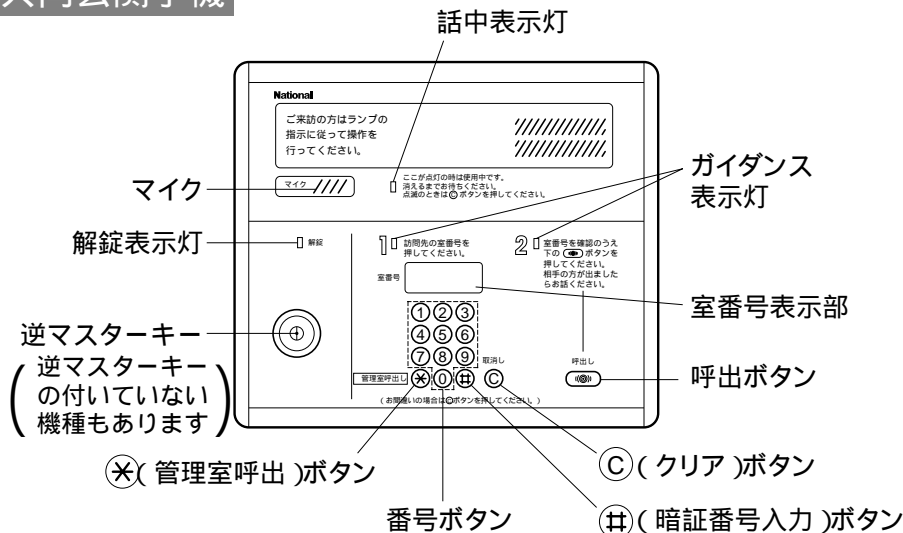
通話中、玄関子機から呼出されたら

受話器および室内親機本体からチャイム音(ピンポン)が聞こえます。
通話している室内親機または室内子機の受話器を戻し、応答する人が再度、受話器を取ると、玄関子機と通話できます。

共同玄関子機の使いかた

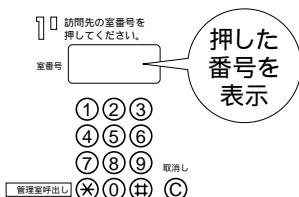
共同玄関子機

インターホン機能の使いかた



各住戸を呼出すには

1



話中表示灯が消えていることを確かめ、訪問先の室番号を押す

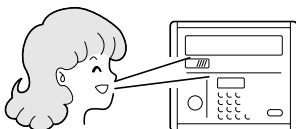
➔ 話中表示灯が点灯しているときは、消えるまで待ってください。

2



押す

3



訪問先の室番号を間違えたときは
 ...③(クリア)を押し、はじめからやり直します。

応答がないときは...呼出は約30秒で止まります。

相手が話し中のときは
 ...話中表示灯が約15秒間点滅します。消えてから呼出してください。

管理事務室を呼出すには

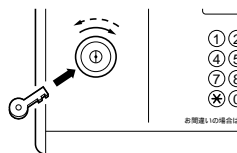
-
- 1 話中表示灯が消えていること ▶ 2 応答したら、
 を確かめ、⊗を押す マイクに向かって話す
-

共同玄関の電気錠を解錠するには

...電気錠が解錠されている時間は、取付け時に約 1 ~ 60秒の間に設定されて
 います(制御装置のプログラム設定：初期設定は約15秒)。

玄関キーで解錠するとき

- 1 玄関キーを鍵穴に差し込み、
 右(または左)にまわして元に戻す
 解錠表示灯が点灯し、解錠音
 (ピッピッピッピッ)が鳴動して解錠。



逆マスターキーのついた共同玄関子機のみ解錠できます。

暗証番号で解錠するとき

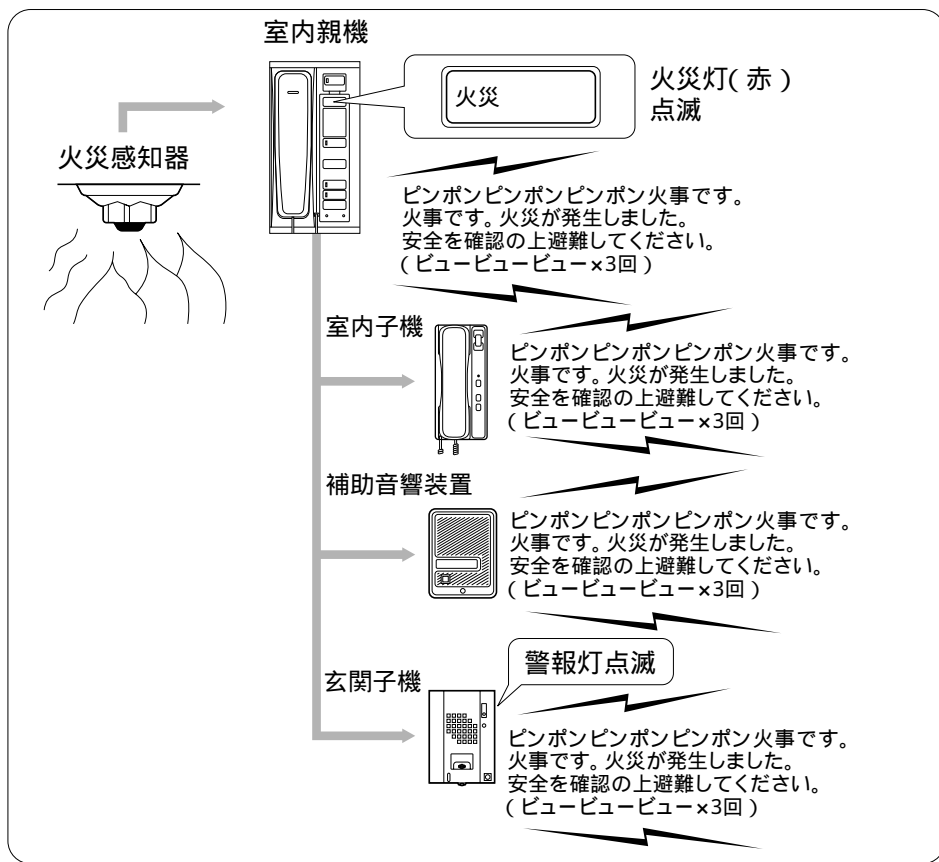
- 1 ⊚ ▶ 2 暗証番号(4ケタ)を押す
 解錠表示灯が点灯し、解錠音(ピッピッピッピッ)が鳴動して解錠。

暗証番号は取付け時に設定してあります。

火災が発生(火災警報)

住戸用自動火災報知設備の場合

火災感知器が作動したときには



セキュリティ機能の使いかた

対処

原因を調べてすみやかに対処を。

警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押す
(火災灯の点滅は消えません)



熱がなくなると...警報音が止まり、火災灯および玄関子機の警報灯が消えます。
誤報の原因例...火災感知器の真下でストーブをつけたとき。

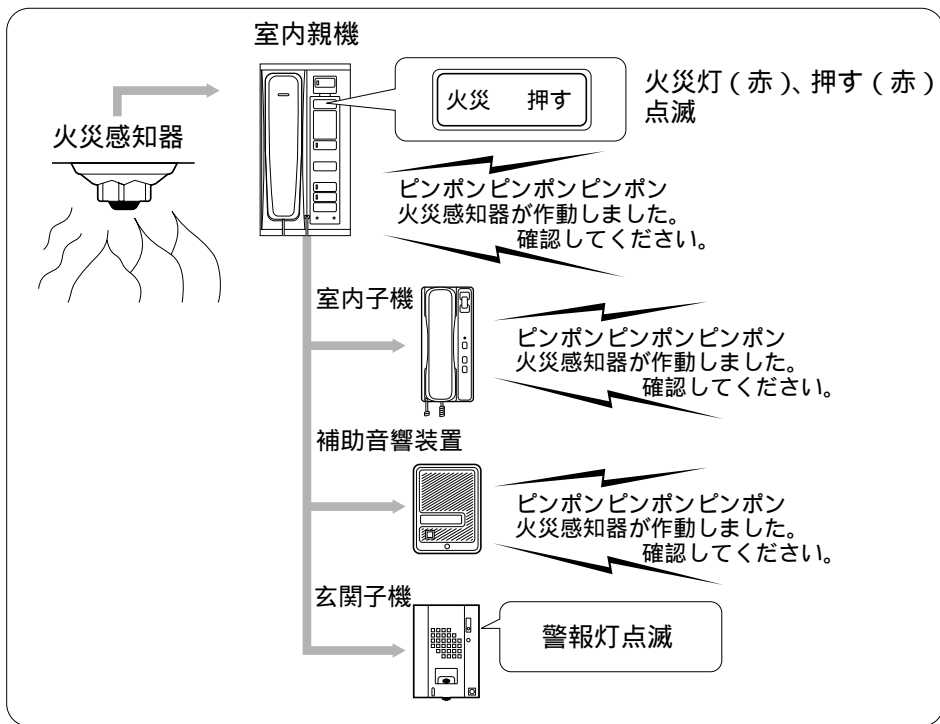
お知らせ

火災警報の警報音は、音声合成音を2回繰り返したあとに警報音「ビュービュービュー」を3回繰り返します。

住戸用自動火災報知設備または共同住宅用自動火災報知設備かは、
.....集合住宅の形態により決まります。

共同住宅用自動火災報知設備の場合

火災感知器が作動したときには



対 処

原因を調べて
すみやかに対処を。

警報音の止めかた

室内親機の警報音
停止ボタンを押す
(火災灯の点滅は消えません)



原因を調べて、火災発生の場合は、火災灯の点滅している「押す」を押すと、警報音がかわり、近隣住戸へも火災警報音が鳴ります。

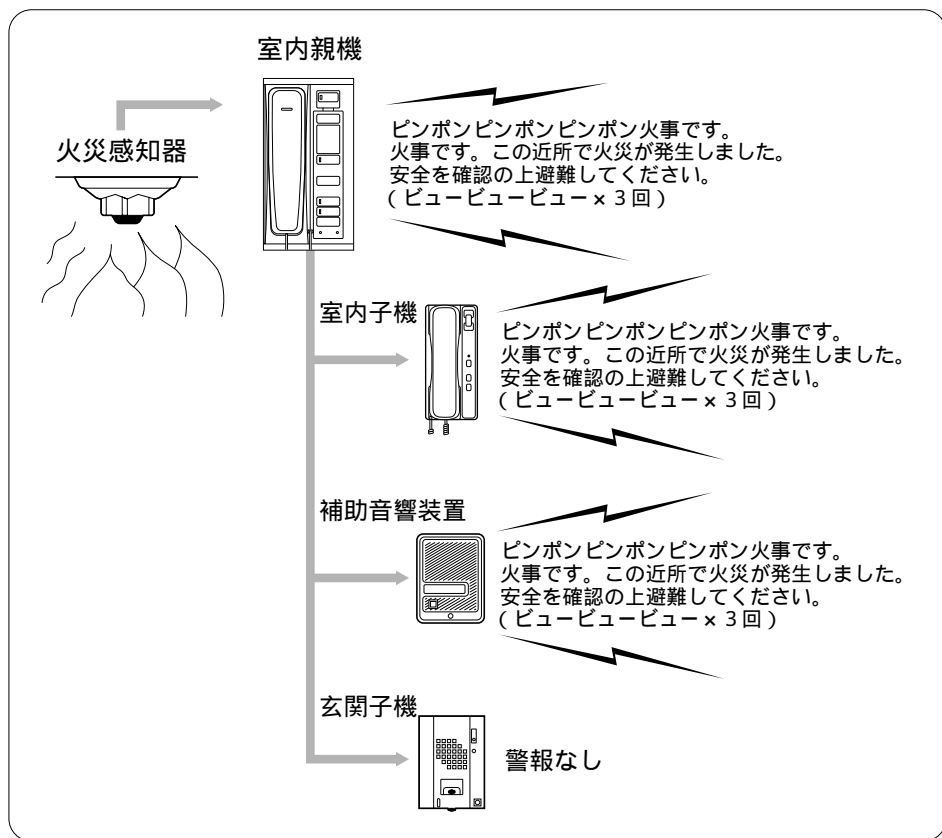
「ピンポン、ピンポン、ピンポン、火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認の上避難してください。(玄関子機からも火災警報音が鳴ります)

お知らせ

火災感知器が作動し、一定時間(2~5分間)経過すると火災発生の警報音に変わり、近隣住戸に火災発生の警報音が鳴ります。誤報の場合は警報音を止めてください。火災灯は一定時間(2~5分間)経過すると、自動的に消灯します。

火災が発生(火災警報)

共同住宅用自動火災報知設備の場合のみ
近隣住戸で火災が発生したときには



セキュリティ機能の使いかた

対処

近隣住戸で火災が発生した可能性があります。
原因を調べてすみやかに対処を。

警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押す。

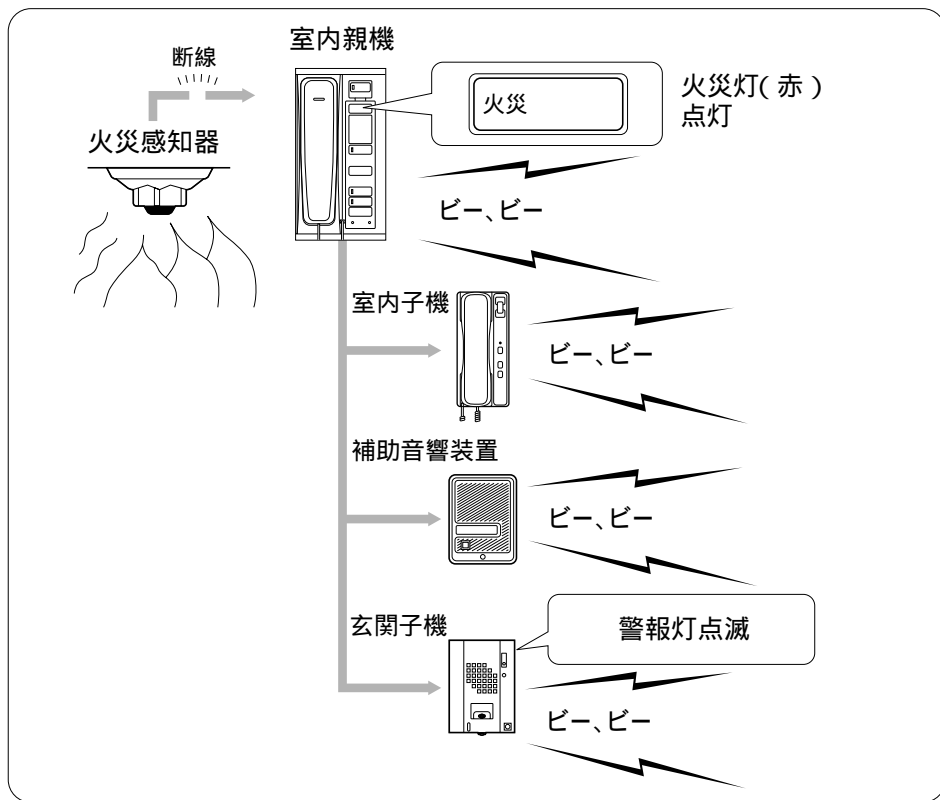


お知らせ

火災警報の警報音は、音声合成音を2回繰り返したあとに警報音「ビュービュービュー」を3回繰り返します。

火災感知器の配線が切れた (火災感知器回線断線警報)

火災感知器の配線が切れたときには



対処

販売店に修理を
依頼してください。

警報音の止めかた

室内親機の警報音
停止ボタンを押す
(火災灯の点灯は消えません)

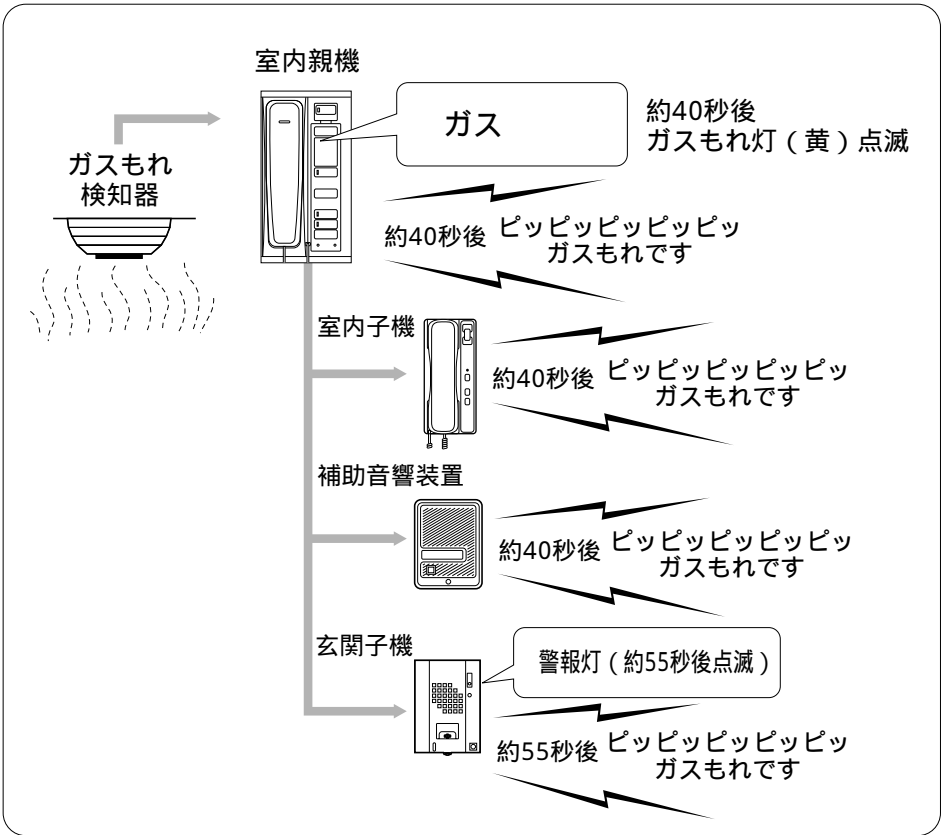


配線が直ると

...警報音が止まり、火災灯および玄関子機の警報灯が消えます。

ガスもれが発生(ガスもれ警報)

ガスもれ検知器が作動したときには



セキュリティ機能の使いかた

対処

- 1 ドアや窓を開けて換気する
- 2 ガスの器具栓、元栓を閉める
- 3 ガスもれ検知器の警報が止まらないときは、ガス会社または販売店に連絡する

警告

警報音の鳴っている間は、換気扇、蛍光灯など電気器具類のスイッチに手を触れたり、火などは絶対に使わないでください。ガスに引火して爆発する危険があります。

警報音の止めかた

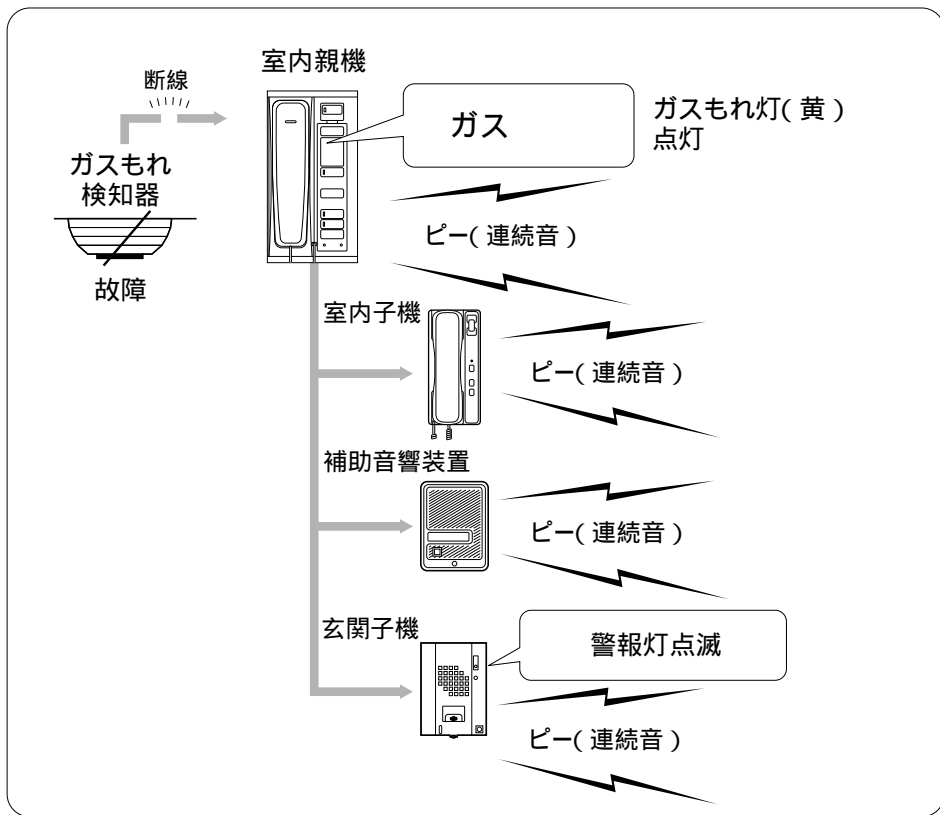
室内親機の警報音停止ボタンを押す(ガスもれ灯の点滅は消えません)。



検知器が復旧する(ガスがなくなる)と...警報音が止まり、ガスもれ灯および玄関子機の警報灯が消えます。

ガスもれ検知器の故障/配線が切れた (ガスもれ検知器異常警報)

ガスもれ検知器の配線が切れたり、故障したときには



対処

販売店に修理を
依頼してください。

警報音の止めかた

室内親機の警報音
停止ボタンを押す
(ガスもれ灯の点灯は
消えません)。



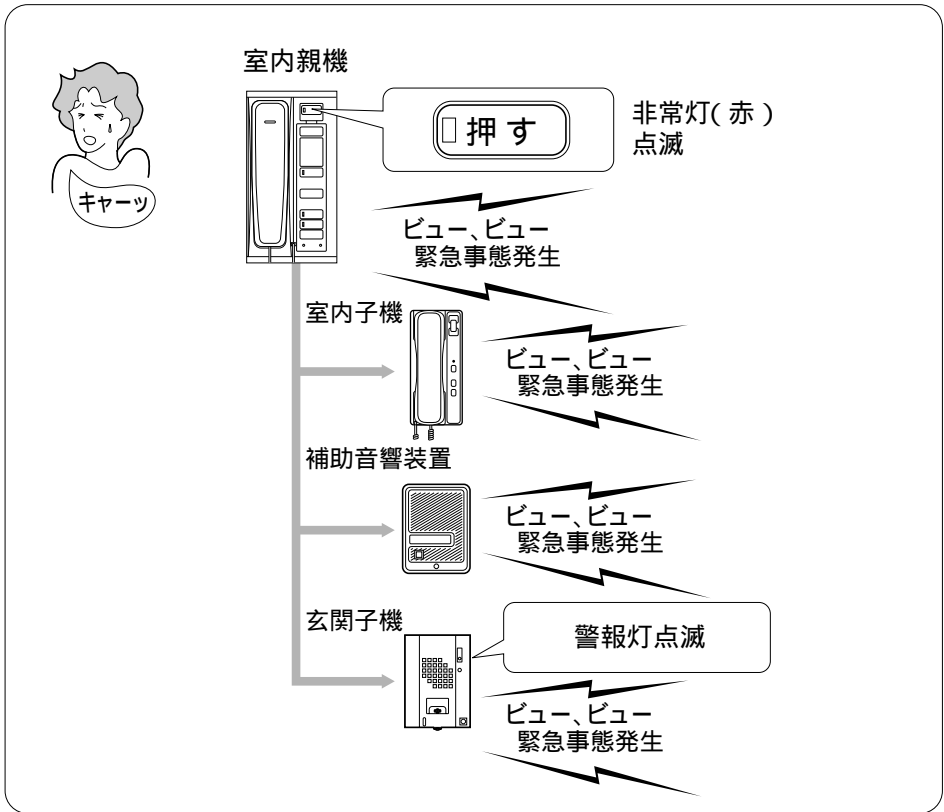
セキュリティ機能の使いかた

故障・配線が直ると

...警報音が止まり、ガスもれ灯および玄関子機の警報灯が消えます。

非常事態が発生(非常警報)

室内親機・室内子機の非常押ボタン「入」を押したときは



セキュリティ機能の使いかた

警報音の止めかた

非常押ボタン「切」
を押す

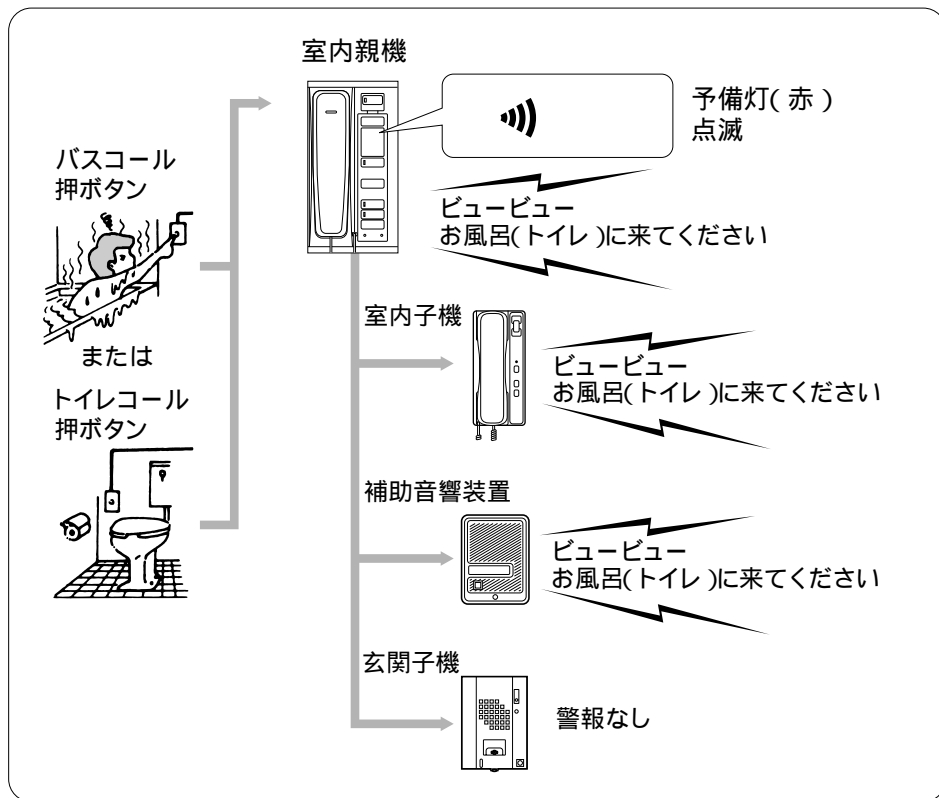


室内子機側の非常押ボタンを押した場合、室内子機側の非常押ボタンを再度押す。

お知らせ 室内親機の警報音停止ボタンを押しても警報音は止まりません。

風呂/トイレで家族を呼ぶ (バスコール・トイレコール警報)オプション機能)

バスコールまたはトイレコール押ボタンを押したときには



警報音の止めかた

室内親機の警報音
停止ボタンを押す。

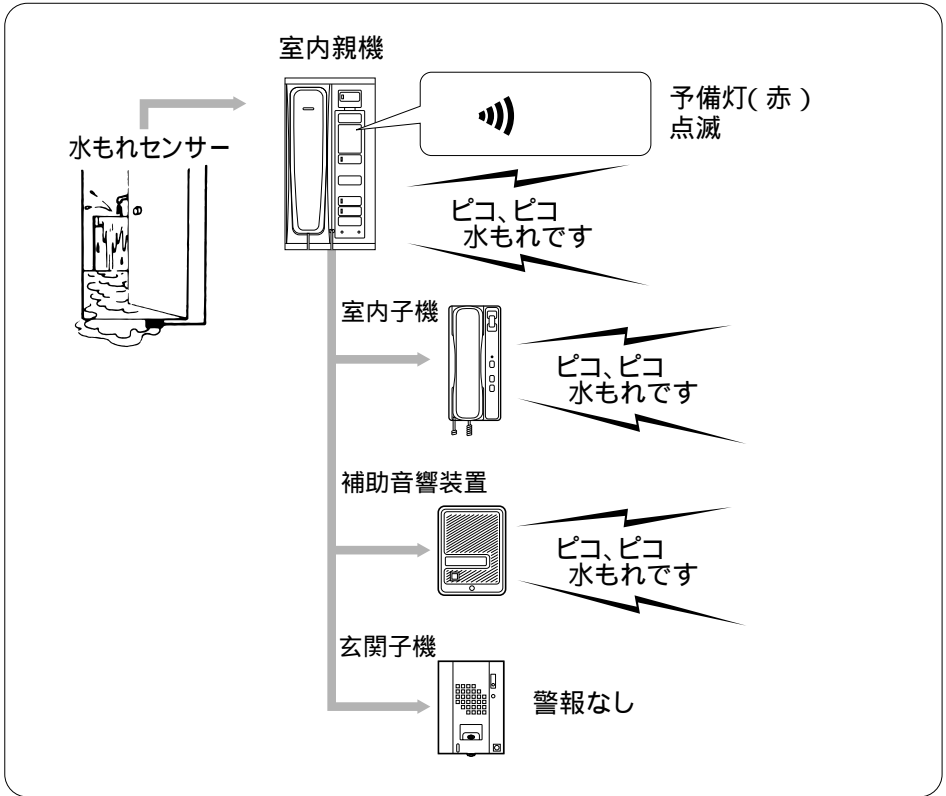


コールボタンが押込みタイプ(指を離しても、元に戻らないタイプ)の場合は、コールボタンを復旧するまで、予備灯()は点滅しています。

セキュリティ機能の使いかた

水もれが発生(水もれ警報)/ 連絡・呼出スイッチを押したとき(オプション機能)

風呂、台所等の水もれセンサーが作動したときには



セキュリティ機能の使いかた

対 処

原因を調べて
すみやかに対処を。

警報音の止めかた

室内親機の警報音
停止ボタンを押す
(予備灯の点滅は消えません)



連絡・呼出スイッチを押したときには

水もれセンサーのかわりに連絡・呼出スイッチが接続されているときは...連絡・呼出スイッチが押されると、予備灯(●)が点滅し、報知音「ポーン、ポーン」が室内親機・室内子機、補助音響装置から聞こえます。
...水もれセンサーを接続するか、連絡・呼出スイッチを接続するかは、取付け時に工事で選択します。

防犯センサーが作動(防犯警報) (オプション機能)

防犯警報とは

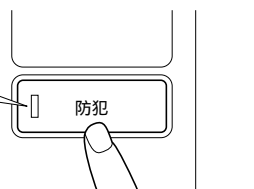
警戒モードにセット中、防犯センサーを取付けた窓や扉が開けられたとき、警報音と表示灯で知らせます。



警戒モードにセットする/解除する

本装置の防犯「入/切」
ボタンを押す

セットされると
赤色点灯



警戒を解除するときは、防犯「入/切」ボタンを再度押して防犯灯を消してください。

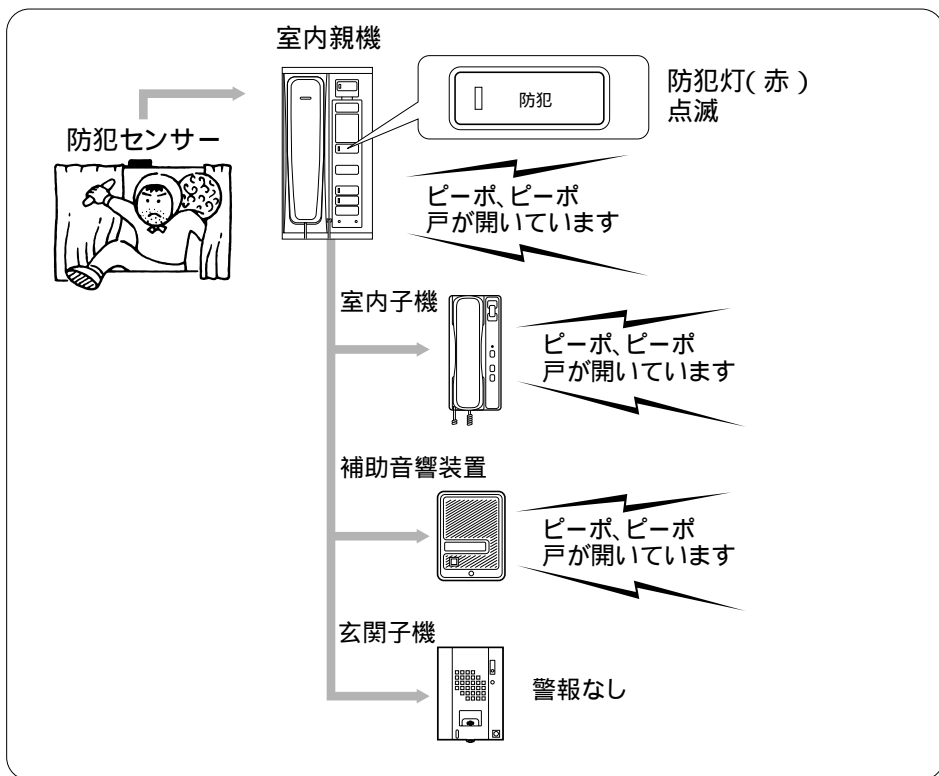
窓や扉が開いた状態で警戒モードにセットすると

「戸が開いています。確認してください」と警報音が鳴り、防犯灯が点滅します。

対 処

再度防犯「入/切」ボタンを押し、セットを解除してから開いている窓や扉を閉めて、もう一度、防犯「入/切」ボタンを押して、警戒モードにセットする。

防犯センサーを取付けた窓、扉等が開けられたときには



警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押す。

➔ 防犯灯は点滅したままです。



防犯センサーが復旧すると(窓、扉等が閉じられると) 防犯灯は点灯に変わり、警戒状態になります。

警戒を解除するときは、防犯「入/切」ボタンを再度押して防犯灯を消してください。

お知らせ 警報音が鳴ると、開けられた窓を閉めても警報音は止まりません。警報音停止ボタンを押してください。または、防犯「入/切」ボタンを押して警戒モードを解除してください。

メモ

警報のまとめ

18～28ページで説明した警報時の警報音と表示灯をまとめると次のようになります。

警報音と表示灯の一覧

機能	集合住宅用室内親機（埋込形 / 露出形）			室内子機補助音響装置	玄関子機（戸外表示器）	
	表示	警報（報知）音	警報音停止ボタン操作	警報（報知）音	警報音・表示	
電源監視	電源灯（緑）点灯				通電灯（赤）点灯	
火災	住戸用自動火災報知設備の場合	火災灯（赤）点滅	ピンポンピンポンピンポン、火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ避難してください。（ビュービュービュー×3回）	警報音停止	ピンポンピンポンピンポン、火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ避難してください。（ビュービュービュー×3回）	同左 警報灯（赤）点滅
	共同住宅用自動火災報知設備の場合	火災灯（赤）点滅	火災感知器作動時「ピンポンピンポンピンポン、火災感知器が作動しました。確認してください。火災確定すると同上の警報音に移行される		火災感知器作動時「ピンポンピンポンピンポン、火災感知器が作動しました。確認してください。火災確定すると同上の警報音に移行される	
	近隣火災		ピンポンピンポンピンポン、火事です。火事です。この近所で、火災が発生しました。安全を確認のうえ、避難してください。（ビュービュービュー×3回）		ピンポンピンポンピンポン、火事です。火事です。この近所で、火災が発生しました。安全を確認のうえ、避難してください。（ビュービュービュー×3回）	
	回線断線	火災灯（赤）点灯	ビー、ビー		警報音停止	ビー、ビー
ガスもれ	ガスもれ	ガスもれ灯（黄）点滅（約40秒後）	ビッピッピッピッピッ “ガスもれです”（約40秒後）	警報音停止	ビッピッピッピッピッ “ガスもれです”（約40秒後）	ビッピッピッピッピッ “ガスもれです” 警報灯（赤）点滅（約55秒後）
	ガスもれ検知器異常	ガスもれ灯（黄）点灯	ビー（連続音）	警報音停止	ビー（連続音）	ビー（連続音） 警報灯（赤）点滅
非常	非常灯（赤）点滅	ビュー、ビュー “緊急事態発生”	警報音鳴動のまま（注1）	ビュー、ビュー “緊急事態発生”	ビュー、ビュー “緊急事態発生” 警報灯（赤）点滅	
防犯アラーム	防犯	防犯灯（赤）点滅	ビーポ、ビーポ “戸が開いています”	警報音停止	ビーポ、ビーポ “戸が開いています”	
	開放	防犯灯（赤）点滅	“戸が開いています。確認してください”	警報音停止	“戸が開いています。確認してください”	
緊急	バスコール	予備灯（赤）点滅	ビュー、ビュー “お風呂に来てください”	警報音停止	ビュー、ビュー “お風呂に来てください”	
	トイレコール	予備灯（赤）点滅	ビュー、ビュー “トイレに来てください”	警報音停止	ビュー、ビュー “トイレに来てください”	
水もれ（注2）	予備灯（赤）点滅	ピコ、ピコ “水もれです”	警報音停止	ピコ、ピコ “水もれです”		
連絡・呼出（注2）	予備灯（赤）点滅	ポーン、ポーン	警報音停止	ポーン、ポーン		

（注1）非常警報音は、非常押ボタン「切」を押すと止まります。

（注2）水もれまたは連絡・呼出の2つのうち、1つを取付け時に工事で選択します。

各種警報の優先順位

異常が重なった場合、優先順位の高い警報の警報音が聞こえます。

優先順位 ...数字が小さいほど、順位が高くなります。

火災・火災確認 > ガスもれ > 近隣火災 > 火災回線断線 >
 ガスもれ検知器異常 > 非常 > 防犯・開放アラーム >
 バスコール > トイレコール > 水もれまたは連絡・呼出

同時に異常が発生したときや、あとから優先順位の高い異常が発生したときは、警報音は優先順位の高いほうに変わります。ただし、表示灯はどちらも点滅または点灯して知らせます。

火災・ガスもれの警報が同時に発生した場合、先に発生した警報音が鳴ります。(警報音停止ボタンを押すと鳴動中の警報が停止し、次の警報音が鳴ります)

感知器、検知器、センサー、障害が復旧したときの動作

原因が排除されると、次のように動作します。

警報(報知)	集合住宅用室内親機 (埋込形/露出形)	室内子機 補助音響装置	玄関子機 (戸外表示器)
火災・火災回線断線 ガスもれ・ ガスもれ検知器異常	警報音停止 警報音表示灯消灯 (注1)	警報音停止	警報音停止 警報灯消灯
火災確認・開放アラーム 水もれ/連絡・呼出			
非	非常押ボタン「切」を押すまで警報音は鳴り続け、非常灯は点滅しています。	室内親機で左記の停止操作をするまで警報音は鳴り続けます。	警報音停止 警報灯消灯
防	警報音停止ボタンを押すか、防犯「入/切」ボタンで解除モードにするまで警報音は鳴り続け、警報表示灯も点滅しています。(注2)		
バスコール トイレコール	警報音停止ボタンを押すまで警報音は鳴り続け、警報表示灯も点滅しています。(注3)		

(注1) 共同住宅用自動火災報知設備の場合、火災感知器作動は遅延時間経過時(2~5分)、火災確定後は警報音停止ボタンを押すか、または、住棟受信機で復旧作業を行うことで通常状態に戻ります。

(注2) 防犯警報は警報音を止め、防犯センサーが復旧すると防犯灯は点灯に変わり、警戒モード状態になります。

(注3) コールボタンが押込みタイプ(指を離しても元に戻らないタイプ)の場合は、コールボタンを復旧させるまで、警報表示灯は点滅しています。

他のH A 機器接続 オプション

モニターテレビ接続

別売のモニターテレビユニット()が接続されている場合は、訪問者の姿を見ながら通話できます。

品番： VL-M 367 FA の場合.....VL- 847 TVAC
 VL-M 366 FA の場合.....VL- 848 TV

住戸電気錠接続

別売の住戸電気錠が接続されている場合は、住戸電気錠解除ボタンを押すと住戸電気錠を旋解除することができます。(VL-M 367 FA のみ)

宅配ロッカーとの接続

別売の宅配ロッカーと接続すると、宅配ロッカーに荷物が配達されたとき、宅配ロッカー表示灯が点滅(赤)して知らせます。

お知らせ

接続する宅配ロッカーの種類によっては、滞留(荷物を長時間ロッカーにいれたままの状態)時、報知音が鳴る場合があります。

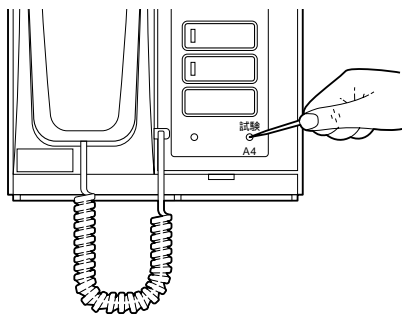
エレベーターとの接続

エレベーター呼出ボタンを押すと、エレベーターを呼出階に呼ぶことができます。

機能試験について... 有資格者のかた以外は絶対に行わないでください。

火災、ガスもれの発報を擬似的に発生させて、機能が正常に作動するかを確認できます。

		試験スイッチ	表示灯	警報音	警報音の止めかた
火災	住戸用自動火災報知設備の場合	押ししている間	火災灯の火災のみ点滅	「ピンポンピンポンピンポン、火事です、火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ避難してください。(ビュービュービュー×3回)」	試験スイッチを離す
	共同住宅用自動火災報知設備の場合		火災灯の火災と押すの両方が点滅	「ピンポンピンポンピンポン、火災感知器が作動しました。確認してください。」	
ガスもれ		押し続けて約40秒以上たつと	火災灯、ガスもれ灯ともに点滅	「ピッピッピッピッピッピッガスもれです」	



表示パネルの上から試験スイッチをつまようじなどの細い棒で押す。

困ったとき

次の項目を点検してください。

室内親機

症 状	点 検	処 置
通話できない	受話器がはずれて いませんか？	受話器を正しく かけ直してください。
共同玄関子機・ 管理事務室と 通話できない		管理事務室へ症状を 知らせ、販売店に相談 してください。
室内親機のスピーカ ーからプップッ...(連 続音)が聞こえる	受話器がはずれて いませんか？	受話器を正しく かけ直してください。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は...

まず、お買い上げの販売店、または販売会社へお申し付けください。

相談先がなくお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！

その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめ、お買い上げの販売店から受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体2年間

修理を依頼される時

34ページの「困ったとき」に従ってご確認のあと、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後7年です。

注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕様

品番	VL-M367FA	VL-M366FA
電源電圧	AC100V	
消費電力	警報時:40VA(最大)	
外形寸法	高さ250×幅130×奥行85(埋込部36)mm	高さ220×幅164×奥行87mm
質量	約1.2kg	
周囲温湿度	0 ~ 40	80%以下(但し、結露しないこと)
感知器線路抵抗	10 (ループ値)以下	

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	VL-M367FA VL-M366FA
販売店名		☎()	-
お客様 ご相談窓口		☎()	-

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224 横浜市都筑区佐江戸町600番地 電話(045)932 1231(大代表)

© Matsushita Communication Industrial Co.,Ltd. (松下通信工業株式会社) 1997

AA0996-2067
C8QA4402CN